



トヨタネ瓦版

2020

トヨタネ株式会社 本社：豊橋市向草間町字北新切12-1／〒441-8517／TEL0532-45-4137(代)／FAX0532-45-4494

社内報：第45号・発行所：総務部：編集・構成：朝倉芳則

URL <https://www.toyotane.co.jp> Email : info@toyotane.co.jp

撮影場所(6/21撮影)：新城市 野田城大橋

新型コロナウイルスと夏本番！

本年3月頃は、6月になれば新型コロナウイルス禍も収束するだろうと楽観的な期待を抱いていましたが、未だ世界への蔓延は拡大途中であります。



何よりも我々一人一人が程度の差こそあれ、コロナウイルスの恐怖心を脳の深い部分にインプットされたような気がします。

弊社が関わる農業分野も悲喜交々です。

一口に農業と言っても大きな括りとして「穀物」・「園芸」・「畜産」があります。「穀物」分野は、食の源、国民のカロリー源ですので被害は比較的軽微だと思われます。「畜産」は和牛や給食向け牛乳生産等で大きな被害がありました。

さて弊社が主に関わる「園芸」分野はどうでしょう？

ジャンルによって被害に大きな差がありました。



「花卉」園芸は、冠婚葬祭と大きく関わりがあり、葬式もまともに出来ない、結婚式他祝宴もほとんど中止となる中で、需要が激減しました。また都会では花屋さん自体も長期の休業を強いられる事態となり、売りたくとも売れない現実が続きました。また豊橋を中心に東三河で盛んな「つまもの」園芸も甚大な被害を受けています。「つまもの」は和食を中心とする外食産業においては必需品ですが、家庭消費において買うという人は少ないと言わざるをえません。

どちらも高度施設園芸の産物であり、初期資本とランニングコストが高い分野だけに行政支援は必須です。「野菜」園芸については、影響はあるものの上記2分野と比べれば比較被害は少ないと言えるでしょう。ただ学校牛乳と同様に特定契約の野菜生産者においては大きな損害があったと聞いています。またどの分野においても外国人研修生の「帰国」も「新規受入」もままならぬ状況で、働き手不足はこれからいよいよ顕著になる気配です。

少しだけ明るい話題としては、世界中がほぼ「鎖国」状態の中、国内農業の重要性と国産生産物の価値を多くの人が感じていただいていることです。ステイホームがスローガンとして広報される中、多くの国民のせめての楽しみと気分転換は馴染みのスーパー等で新鮮野菜や魚・お肉を購入することだったように見受けられます。まだ少数ではありますが、新鮮で可憐な国産の花を買って、

家庭にうるおいをと思っている人も増えたと聞きます。また家庭菜園やガーデニングは、このコロナ禍故にか？静かなブームとなっているように感じます。

生協さん等、あてが外れた業務用農産物に対して生産者を守ろうとの立場で各地で買い支えてくれたという話も聞きます。

弊社の業務も夏が本番です。特に秋冬野菜の生産は、夏場の種まき・育苗から始まります。多くの生産者が今年の冬はどうなるのか全く予測がつかない中で、とにかく生産をスタートさせます。弊社も良い年になることを願い、多くの生産者に寄り添って夏の繁忙期にお役に立ちたいと思っています。

川西裕康

問題発生改善に向けて

出来得る限りお客様により良いサービスができるよう社内では取り組んでいます。ただし毎年大小合わせて数百件のご迷惑をお掛けする問題が発生しています。現在昨年度の内容を纏めて改善策を検討しているところです。

問題発生には大きく分けて4つの原因があります。

1. 営業によるもの。打合せ不足や注文忘れなど
2. 建設工事によるもの。契約不適合責任（瑕疵工事）に

なる工事内容の不具合など

3. 育苗によるもの。苗の生育不良によって定植や栽培に影響してしまうなど

4・商品自体の問題。商品の不具合など

課題

営業部では特に1の改善策を検討しています。

あらためて纏め直してみると営業部内での決まりごとが不十分であったり、基礎的な知識を教育できていなかつたりなど、取組みを進めることによって再発を防止できそうな内容も多いです。

よく不注意をダブルチェックすることによって無くすという意見も出ますが、責任者が不明確になり悪い方向にいく可能性もあります。それぞれが責任を持って対応できる仕組みやルールとして考えていきたいと思います。

三浦慎一

~~~~~

## 農場発表会

2019年度作研究農場成果発表会が6月5日（金）開催される。発表内容、研究農場スタッフからプレゼンされる。



発表姿はコロナウィルスの影響を受け全員マスク姿でのプレゼン、聞く方・質問する方もそうなのである。

写真を撮る方も肖像権を気にする必要もないのですが表情が見えない、リアクションがないのである。

21世紀始まっての快挙ではなく不燃焼状態。

内容的には成果発表についてパプリカ、キュウリ栽培についての試験についてプレゼンされる。

またココバッジのラインアップ比較試験（トマトでの）。やはりボリュームのある余裕あるレギュラーのほうが多い。あとは考え方取り組み方生産者の経営方針で決まる。所感として感じる。排液循環について以前大分前であるが取り組み、特許申請をした事がある。当時は



要因として生活排水が大きく影響して、それほど養液栽培での環境負荷はなくビジネスへの進展はなかった。当時と今とは求められることが捉えられることが変わってきたのでは。排液を出せないニーズ。ビジネスチャンスがあるのである。

◎種子繁殖イチゴ「四ツ星」について

◎キルパーを使った作物残渣処理検討

◎ココバッジ復元試験

◎発根促進剤試験（ココバッジトマト）

◎散乱光塗布資材「オプティーズ」試験

◎年2作型ハイワイアートマト栽培試験（収支検討）

◎農場オススメ直品目の紹介・食彩村出荷報告の他事例紹介

（聞き手・朝倉芳則）

## 新入社員インタビュー

研究農場スタッフとして女性2名の方が入所されました。



2名の方は左からM・HさんとN・Sさんです。

入社して3ヵ月目、実質は30～40日程度と思いますが溶け込むのが早い感じです。

理由は昨年からの内定者研修などですり合わせが十分できている意見でした。

そんな理由なんですね。

また担当する女性も20代で少しお姉さんの空気感が良いのかもしれません。私たちの時代は溶け込む時間は結構必要であった感じがします。コロナ禍の中でもこの笑顔、自然な笑顔が良いですね！

三宅さんは当初から農場スタッフ希望、野村さんは営業スタッフの希望であったようです。野村さんは農場での経験が営業職になったとき活きてきます。こここの部署、農場オフィスは研究農場・栽培サポート課・ナーセリー課（豊橋）で組織され今まで以上に横の関係が密です。また今まで以上に人のボリュームもあります。コロナ禍で3密はNOですがコミュニケーションでは3密Maxでレスポンスが良い感じです。きっと新人の方にはプラスとなる環境ではと思います。コロナ禍で見つめ直す意味でいい機会でもあります。女性の活躍を期待します。

女性ならではの発想力、創作力、アクティビティです。

聞き手 朝倉芳則



要因として生活排水が大きく影響して、それほど養液栽培での環境負荷はなくビジネスへの進展はなかった。当時と今とは求められることが捉えられることが変わってきたのでは。排液を出せないニーズ。ビジネスチャンスがあるのである。

## かつて日本一人口の少ない村「富山村」

富山村、今は豊根村に併合されました。

かつて日本一人口の少ない村として有名。5月某日地元紙

に富山村訪問の記事が掲載されていた。コロナ自粛も解除された5月24日の日曜日に富山村を目指した。出発は午前10時、途中の東栄町で人気の五平餅を食べられる奈根の直売所に立ち寄ったがまだ店内の食事は解

除されておらずテイクアウトのみ。仕方なく外の景色を眺めながら食べることになった。腹ごしらえ終え三遠南信道を通り東栄から佐久間ダムへと走ったのである。

富山村へ行くには一般的には151号線の豊根村から向かう。また佐久間ダムのダム湖の湖岸道路を走る道でも行ける。この道は狭くトンネルもカーブも多く佐久間ダム建設時の工事用道路であったであろうと推察される。この湖岸道は愛知県の県道1号線。静岡県側から佐久間ダムへ来る道も静岡県の県道1号線。そして富山村から飯田に続く道路も長野県の県道1号線。三本の1号線が交差する珍しい所。湖岸を進むと大型の浚渫船が目に入り驚く。佐久間ダムは既に半分ぐらい砂が堆積している。そんな理由で浚渫船が活躍している。しかしこんな山奥にどのようにしてこの大型船を運んできたのか考えさせられた。湖岸道路を走り佐久間ダム湖の最深部まで来るとそこが旧富山村。ここには町営の温泉施設がある。しかしコロナの影響で休館であった。実際は客も少なくずっと休閑かも？村唯一の食堂がある休憩所もある。ここでコーヒーを飲みながら休憩を取った。ここから豊根村に行けるがさらに先を目指して飯田方面へ。村の出口付近、県境には大きな橋が架かっていた。この橋を渡ると富山村の玄関口となる飯田線の立派な駅舎が鎮座している。秘境駅として有名な大嵐駅（おおぞら駅）。飯田

線に乗ってくる人よりも車やオートバイで来るの方が多い立派な観光地？多くの人達が駅舎をバックに記念撮影。ここからさらに飯田方面を目指して長野県へ。そして新野方面へと向かった。ライダーにはなじみの道の駅「千石平」で休憩。前回立ち寄った時は明日からコロナ閉鎖という

とき、今回は昨日から再オープンということで大変にぎわっていた。少々の土産を買い求めて一気に豊橋まで！走行距離247キロ、昼食代480円とお茶代120円。久しぶりに走ったせいかコロナでの閉塞感も一気に吹っ飛び体も心も自肃解除。リフレッシュなツーリングでもあった。

OjinRider

~~~~~

グルメMAP

このコロナ禍での新しいお店の開店が本社周辺でありました。この20年間に外食店舗は減り続けていました。この好立地でも減り続けていたのはビジネスモデルの変化やコンビニの台頭があります。現在ではキャッシュレ



ス化が進んでいます。またコロナ禍でもあることを考えるとより変化を迎えるそうです。食は人にとっても大事な要素。もちろん金銭も重要なファクター、この仕組の変化が新たなビジネスモデルの変化になります。

話を戻しましてこの食堂はハンバーグやトンカツなど・・・。支払い方法は前払い半キャッシュレス。あくまでも現金で入力画面でオーダーする方法。カードとスマホを持参で慌てました。新店舗を考えるとキャッシュレスと思いきや現金。この地方の田舎都市を考えるとこれが良いのかもしれません！？ただし入力画面で戸惑う人もおるのかも。暫くするとシステムに慣れると思います。手法はどうであれ経営方針。

ビジネスの形は様々、多様性です。肝心な料理が受け入れられることがこの地域で愛される店舗。仕組みとそれを支えるスタッフとお客様で成り立ちます。人が人を呼び店を育てます。その店の客層が整います。地域から受け入れられ必要となること。社会に必要な存在になること。ちなみに私はまだ1回しか行っていません。

スマホとクレカで慣らされました。

そんな簡単な理由です。

朝倉芳則



バイで来るの方が多い立派な観光地？多くの人達が駅舎をバックに記念撮影。ここからさらに飯田方面を目指して長野県へ。そして新野方面へと向かった。ライダーにはなじみの道の駅「千石平」で休憩。前回立ち寄った時は明日からコロナ閉鎖という

とき、今回は昨日から再オープンということで大変にぎわっていた。少々の土産を買い求めて一気に豊橋まで！走行距離247キロ、昼食代480円とお茶代120円。久しぶりに走ったせいかコロナでの閉塞感も一気に吹っ飛び体も心も自肃解除。リフレッシュなツーリングでもあった。



~~~~~

## 諸外国の「合理的なライセンスプレート」

日本のナンバープレート、格好の悪いイメージ。韓国はヨーロッパ（多分ドイツ規格？サイズ110×520）見た目が良いし視認性も良いですね。シンガポールも同規格と思いました。先行され改めて悔しいですね。日本のナンバープレートは1/2で北米規格を真似たようです。北米

規格は6インチ x12インチ（152.4mm x304.8mm）。日本のナンバープレート（16.5.0mm x330.0mm）。しかし合理的なところは真似なかつたようです。ここが問題なんですね。その問題点について経験から本音で語って頂きました。

- NEW YORK -

**ABC - 1234**

- EMPIRE STATE -

### 「日本のナンバープレートの問題点について」

- ・日本のナンバープレートの体系はパンクしています。
- ・かな1文字と4ケタの番号では年間500万台余が販売される中では、限界があります。
- ・地域と分類番号（例えば豊橋301のところです）もありますが、破綻しています。
- ・分類番号はとうとうアルファベットも使い始めました

が、これでも時間の問題です。

- ・例えばアメリカでは、ナンバーは車ではなく所有者に付与されています。
- ・なので、車を買い替えた際もナンバーはそのままです。(変えることも可能です)
- ・車を変えた場合は、車を変えたことを届け出るだけです。
- ・ナンバープレートはそのまま、自分で付け替えます。
- ・ナンバープレートの体系は、原則として、アルファベット3ヶタと数字4ヶタですが、自動車大国でも破綻していません。
- ・日本の様なややこしい分類番号も無いので、小型車から大型車に変えても、番号はそのまま使えます。

余談ですが・・・

- ・車を変えた際に届け出を怠って、警察に捕まった事例があります。罰金刑でした。
  - ・パトカーにはパソコンが装備されていて、警邏中にナンバーを照会できるようになっています。
  - ・照会したナンバーと車種が一致しないので、盗難車と疑われて、捕まりました。
  - ・この話は、私の米国勤務時代の部下の話です。
  - ・車を変えた際に届出ることを知らずに、ナンバープレートをディーラーに付け替えてもらっただけだったので、捕まりました。
- 日本も、ナンバープレート体系自体を見直すべきだと思いますが・・・

#### 聞き手からのコメント

全てに変化を嫌う国民性？

お隣の韓国はナンバープレートやマイナンバーカードも半世紀も前から導入されています。変わることを躊躇しない点は見習うところもあります。

ユニバーサルデザイン的な考え方をしてほしいものです。変革は悪くない選択だと思います。

世界的には右側通行が多いと思います。

Asiaではタイやオーストラリアなどは日本と同様ですがそれらの国と同時に右側通行にすることも必要ではと考えます。いずれ日本も外国人比率も30%を超える時代はそう遠くはないはずです。スポーツのラグビーのイメージです。変わってほしいものです。

木股光善×聞き手・朝倉芳則

## Women's

子育て中の方や既に子育てを終えた方、未婚の方などの方にインタビューをさせて頂きました。一般的に女子社員は管理職になりたがらないと言われていますがその要因は何なのか。確かに家庭・家事や子供の教育を考えると管理職に進みたくない。責任も重たい。または機会

そのものを辞退したいのが本音ではないだろうか？またその要因を取り除けば管理職への道は広がるのかもしれません。ただし男性が作った仕組み組織社会を考えると難しいのかも知れません。子育てで子供の教育、家事、地域との付き合い。子育て中や終える頃には男性にはないスキルを身に着けているはずです。ただしそれを活かす風土が育っていないのかも知れません。どうしても男性が考える仕組みや活かし方に自ずとしてなってしまいます。それを生かす手立て仕組み管理職という表現ではなく女性自身がデザインするマネジャー、マネジメントの在り方を考える必要があるのでは。また仕事に対する考え方も英語で表すほうが理解しやすいのでは「work」「job」「task」

というように単語の表す定義によって使い分けをする。世の中の半分は女性です。その役割は大きなものがあります。見過ごせない事実です。

改めて女性とは

英語で「female」は「生物学的な分類における女性、女、メス」。反対語は「male」男です。

「woman」は個人的な描写です。

職業に関しても「woman」を使うのが原則。様々な経験をしていく中で技術を習得し貢献する。仕事も人間的な点で「woman」。丁寧語は「lady」。

西洋「男尊女卑」はNO。「lady」または「Ms. Smith」。対等の関係です。お互いになくてはならない存在、関係性。

と書きましたが家ではお腹をすかした子どもたち家族が待っています。女性だけでなく育メン男子もいます。夜遅い食事は家族の健康に良くない感じ、とは言え生活をする上でやむを得ない選択肢なのかも。テーマ、タイトルは新聞記事からヒントを得て参考としています。



聞き手・朝倉芳則

## 編集後記

コロナも中々収束が見えない感じです。

80年前の幻の東京オリンピック。中止となった理由はここでは述べないですが今回はウィルス戦争？当時の世相と似ていないが参考となる事柄やヒントがあるかも知れません。今回のことはあと30年～50年もすれば分かることかも知れません。ちょうど台風の目の中で周りの状況が見えていないそんな感じがします。一般市民も専門家も研究者も経験がないこと。答えようがない。迷路の先の明かりを求めている最中のような感じです。大事なことは冷静さを保つことではないでしょうか。

編集 朝倉芳則

6月25日発行